

# いながわ

## 議会だより

第 **125** 号

平成19年(2007年)11月16日

発行：猪名川町議会  
編集：議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡  
猪名川町上野字北畑11-1  
TEL (072) 766-8710  
FAX (072) 766-8882



地域のふれあい 親子でダッシュ！ ～松尾台小学校区 住民大運動会～

### 議会の新体制決定!

2

議案審議 町道民田4号線落石防止工事 ほか

4

委員会の活動報告 水道事業会計決算を認定 ほか

6

一般質問 6人が町の考えを聞く

7



# 議会の新体制決定!

## 議長に福井 昌司 副議長に池上 哲男を選任

住民福祉の向上と町発展のため、  
最善の努力を尽くします。

10月3日、町議会議員改選後初の議会を開き、議長に福井昌司議員、副議長に池上哲男議員を選任。  
その後、常任委員会委員、議会運営委員会委員、特別委員会委員等を選任し、議会の新体制が決定した。



副議長  
池上 哲男(4期目)  
監査委員、議会広報特別委員長などを歴任



議長  
福井 昌司(3期目)  
副議長、産業建設常任委員長などを歴任

### 就任ごあいさつ

住民の皆様には、日頃から町議会に対し深いご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。  
このたび、町議会臨時会におきまして議長・副議長に就任いたしました。身に余る光栄に存じますとともに、その職務の重大さを痛感している次第であります。さて、現在、国と地方の役割分担の見直しなど新たな分権改革の議論がなされ、地方自治体を取り巻く環境は大きな変革期を迎える中において、住民の皆様のもっとも身近な自治体である町が果たすべき役割は益々重要となつてまいります。  
このような時、議会といたしましても住民福祉の向上と町発展のため、諸課題の解決に向け、最善の努力を尽くす必要があると考えます。  
皆様には、これまで以上に議会に目を向けていただき、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

## 各委員会の 委員を紹介

◎委員長 ○副委員長

### 常任委員会

#### 生活文教常任委員会

- ◎尾川悦子
- 仁部壽夫
- 池上哲男
- 合田共行
- 新賀保治
- 福田長善
- 道長善
- 安井和広

※生活部、教員委員会、消防本部及び固定資産評価審査委員会の所管に関する事項

#### 総務建設常任委員会

- ◎西谷八郎治
- 福井澄栄
- 石井洋二
- 久保宗一
- 下坊辰雄
- 中島孝雄
- 福井昌司
- 南初男

※総務部、建設部、会計課、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に関する事項並びに他の所管に属さない事項

### 特別委員会

#### 新名神高速道路対策特別委員会

- ◎福田長治
- 安井和広
- 合田共行
- 下坊辰雄
- 中島孝雄
- 西谷八郎治
- 道上善崇
- 南初男

#### 議会広報特別委員会

- ◎池上哲男
- 久保宗一
- 尾川悦子
- 新賀保夫
- 仁部壽夫

### 議会運営委員会

- ◎南初男
- 下坊辰雄
- 中島孝雄
- 西谷八郎治
- 道上善崇

## 会派の構成

(届出順)

#### 《清流会》

- 会長 西谷八郎治
- 会員 尾川悦子
- 会員 安井和広

#### 《民政会》

- 会長 福田長治
- 会員 道上善崇
- 会員 久保宗一

#### 《日本共産党議員団》

- 団長 下坊辰雄
- 会員 池上哲男

#### 《公明党》

- 会長 南初男
- 会員 新賀保夫

#### 《リベラル猪名川》

- 会長 中島孝雄
- 会員 仁部壽夫

#### 《会派に属さない議員》

- 石井洋二
- 合田共行
- 福田澄栄
- 福井昌司

## 議会選出の 各種委員等

◎猪名川上流広域ごみ処理施設  
組合議会議員

新賀 保・西谷八郎治  
福田長治

◎民生委員推薦会委員

尾川悦子

◎都市計画審議会委員

池上哲男・石井洋二  
久保宗一・仁部壽夫  
南 初男

◎青少年問題協議会委員

尾川悦子

### ひとくちメモ

#### 「常任委員会」

議案などを専門的に、能率的に審査する常設の委員会のこと。総務建設、生活文教の二つの常任委員会があり、議員はいずれかの常任委員会に所属している。

#### 「議会運営委員会」

円滑な議会運営を行うために、議会運営の全般について協議し、意見調整などを図る常設の委員会のこと。

#### 「特別委員会」

特定の事件を集中的に審査するために、必要に応じて本会議で議決されて設置される委員会のこと。

# 一般会計補正予算

## 町道民田4号線落石防止工事4134万円



民田での落石現場

第336回

# 9月定例会



第336回定例会を8月28日から9月5日まで開会し、人事案件1件、補正予算4件、決算認定1件、条例改正2件が提案され、慎重審議の結果いずれも原案どおり同意・可決・認定した。

### 人事案件

#### 教育委員の選任に同意

山田恵美子さんの選任に同意。  
任期は23年9月30日まで。

### 決算認定

18年度水道事業会計決算を認定。  
(詳細は6ページ)

### 条例改正

政治倫理の確立のための町長の資産等の公開に関する条例の一部改正について

郵政民営化法等の施行に

伴う関係法律の整備等に関する法律等の施行に伴い、用語整理等をするもの。  
(主な改正点)

- ・「郵便貯金」「金銭信託」の文言を削除。
- ・「証券取引法」を「金融商品取引法」に。

道路占用料徴収条例の一部改正について  
関連法令の改正に伴い、用語整理等をするもの。

## 会計別の補正額

会計	補正額	補正後の総額	
一般会計	2億3141万1千円 増額	89億41万1千円	
特別会計	国民健康保険	1531万8千円 増額	21億9325万円
	介護保険	5329万4千円 増額	14億421万7千円
	老人保健	110万3千円 増額	20億451万1千円

### 委員会への付託議案

## 本会議でこう決まりました

議案名	審議結果	付託委員会
・水道事業会計決算	可決 (賛成16： 反対1)	企業会計 決算特別委員会
・政治倫理の確立のための町長の資産等の公開に関する条例の一部改正	可決 (全会一致)	総務企画 常任委員会
・道路占用料徴収条例の一部改正	可決 (全会一致)	建設環境 常任委員会



## 16人の新たな議員

# 10月臨時会

第337回

任期満了に伴う町議会議員の改選後初の議会を10月3日・4日の両日に開会した。議案の審議等に先立ち、指名推選により、議長に福井昌司議員、副議長に池上哲男議員をそれぞれ選任した。また、監査委員に中島孝雄議員を選任することに同意したほか、常任委員会・議会運営委員会及び特別委員会を設置し、正・副委員長の選任をはじめ、議会閉会中の調査事項等を決めた。

### 会計決算の認定は特別委員会で審査

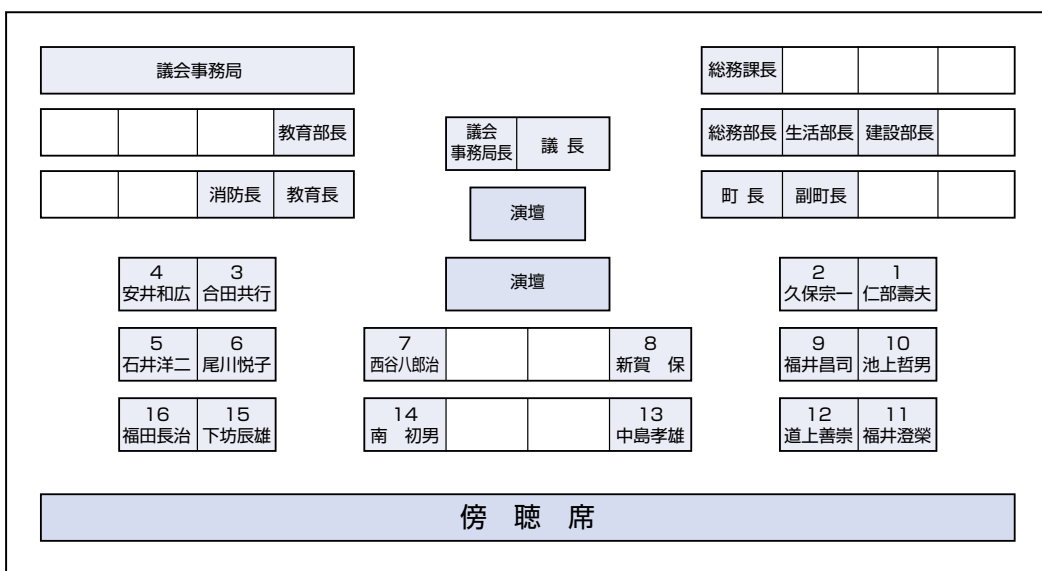
18年度一般会計・特別会計決算の認定について、それぞれの特別委員会へ付託（＝審査・調査等の依頼）した。これを受け、同委員会では、議会閉会中も会計決算における行政効果や決算の適正について継続審査することとした。

### 自治功労者を承認

町議会議員として長年にわたり本町の発展に尽力された次の5名について、猪名川町自治功労者処遇規程（町議会議員を12年以上勤めたもの）に基づいて町長からの推薦があり、それぞれ全会一致で承認した。

- 切通明男さん  
（議員歴 昭和58年10月～平成19年9月・24年）
- 山口 昌さん  
（議員歴 昭和60年11月～平成19年9月・21年11カ月）
- 福本典子さん  
（議員歴 昭和62年10月～

- 山崎福市さん  
（議員歴 平成3年10月～19年9月・16年）
- 関口功男さん  
（議員歴 平成7年10月～19年9月・12年）



傍聴席側から見た議場配置図

# 総務企画

8月29日、委員会を開会。「政治倫理の確立のための町長の資産等の公開に関する条例の一部改正について」の付託議案を審査し、全会一致で可決した。

8月30日、委員会を開会。「道路占用料徴収条例の一部改正について」の付託議案を審査し、全会一致で可決した。

# 建設環境

# 委員会の活動報告



# 水道事業会計決算を認定

## 企業会計決算

9月3日、委員会を開会。「水道事業会計決算について」の付託議案を審査し、賛成多数(賛成7・反対1)で認定した。

主な質疑は次のとおり。

Q 鉛管対策工事の現状は。

A 日生団地は終了した。

19年度は木津以北地域、20年度に木津以南を実施し、完了予定である。

Q 基金運用の考え方は。

A 基金運用により水道料金の抑制につなげたい。40%程度が地方債、国債。

残りの約50%が外国債券で運用している。有利で安全な運用を心がけている。

Q 漏水箇所の件数は。また、水道庁舎の必要性は。

A 年間105件の漏水が発生した。主な要因は、鉛管の漏水やビニール管の破裂である。水道庁舎は、中央管理所機能を持たせ、水の安定供給を大前提として

建設した。集中管理することで、職員や委託業務の費用等が削減できる。

Q 水道管の老朽化の状況は。

A 配水管の主な材料はビニール管とダクタイル鑄鉄管である。ダクタイル鑄鉄管の耐用年数は約50年程度であり、あと20年あるが、道路舗装などとあわせて、ビニール管の取り替えなどをしていきたい。

Q 18年度から料金徴収の民間委託やコンビニエンスストアでの料金支払いを可能としたが、効果はあるか。

A 外部委託は、月に11日間の徴収契約をしているが、年間340万円程度の契約額に対して、960万円の徴収をしている。滞納の状況は17年度より改善している。住民が払いやすい体制をつくり、滞納を減らしたいと考えている。

反対

水道庁舎建設については断固反対してきた。多額の基金を取り崩し、借金をするので反対する。

討論

賛成

経営成績も黒字決算となっている。また、施設管理においても一元化など経営の効率化に努めている。

# 特別委員会



# 一般質問

## 6人が町の考えを問う

定例会第2日（9月5日）に6人の議員が町政全般にわたって質問しました。

質問項目は下記のとおりです。

主な質問内容を8～10ページに掲載しています。

### 時崎 巖 議員

- ・医療体制について
- ・災害時の負傷者の処置について
- ・不登校児及びその取扱いについて

### 関口功男 議員

- ・歴史街道について

### 山崎福市 議員

- ・少子高齢社会のまちづくり施策を問う

### 池上哲男 議員

- ・町の予算編成のスタンスを問う

### 下坊辰雄 議員

- ・国民健康保険税について
- ・合併浄化槽設置について

### 福井澄榮 議員

- ・県立病院の誘致を広域で取り組むように
- ・24時間体制で介護福祉士の派遣を
- ・障害者・児が描いた絵のカルタの販売を

# こころが聞かれています



時崎 巖議員

## Q 住民が安心できる地域医療体制は

### A 安心できる医療体制の整備に努める

**問** 医療制度改革に伴う影響として、地域医療の格差が拡大し、中・小病院の縮小、閉鎖等が続ぎ、地域医療の崩壊の危機が叫ばれるようになった。このことは住民の生命にかかわることであり、いち早く本町にかなう、可能な地域医療体制の確立が必要であるが、現状を見る限り不安をいだかざるを得ない。

**町長** 住民が安心して住むために、家でも医療サービスを受けられることは理想であるが、そのための医療環境は厳しい現状にある。しかし、医療機関の整備を本町が主体的に行うことは無理なので、県の基本的な考え方に基づくとともに支援も得なければならぬ。また、近隣市町と連携すると同時に、健康への自己管理意識の高揚をはかりつつ、安心できる医療体制の整備に努める。



近隣の病院



4月にオープンした「悠久の館」(银山)

**総務部長** ①歴史街道の整備は完了したが、利用促進に向けた取り組みを継続的に進める。②休憩・案内施設に位置づけられているが、多田銀銅山遺跡の本格的調査のための前進基地としての。屋外のトイレの改善は検討する。展示物の管理は慎重にし、個人所有物の寄託も依頼する。③担当課は企画財政課など5課にわたっているが、連携をさらに密にし、統一のとれた組織づくりを目指す。④観光案内や啓発物の整理を行い、充実に努める。



関口 功男議員

## Q 歴史街道整備計画の進捗状況は

### A 整備は完了したが継続的に取り組む

**問** ①歴史街道整備計画は、継続的な町の将来をかけた長期計画とすべきでは。②「悠久の館」は歴史・文化の発信場所となるべく位置づけられているのか。トイレの整備は。展示物の管理は。③歴史街道の担当課

は。連携は密であるのか。鳥根県大田市石見银山課などがあるが、本町にも総合的な担当課を設置しては。④町内の案内看板の形体・形式・色を統一し、内容も再吟味して設置し直すべき。マップなども担当課別でなく、町として総合的に充実した物を。

# Q 少子高齢社会のまちづくり施策を問う

## A 住民と共有したまちづくりを進めていく



山崎 福市 議員

**問** 現在の人口増加状況は将来にまで約束されたものではない。少子高齢社会のまちづくり施策は。

**総務部長** 自治体の財政的自立、住民の行政への協働参画社会の実現に取り組み、将来人口の予測、社会経済

情勢を把握しつつ、自然や地域資源を活かしたまちづくりをめざしている。

**問** 「道の駅いながわ」の機能の充実を。

**建設部長** 町の中核施設の「道の駅いながわ」は農家で栽培した農産物を販売しており、昨年度の利用客は約61万人、総売上額も4億円で本町の農業や観光の振興にも貢献している。年々栽培技術も向上しており、機能充実に町も支援していきたい。

**問** まちづくり施策について総合的な考えを問う。

**町長** ニュータウンでは高齢化が一気に到来するという事は避けがたい。高齢者が安心して住めるまちづくりが大事であり、行政も住民と意思疎通を図り、共有したまちづくりを進めていく事が大事であると考えている。



多くの人を訪れる「道の駅いながわ」

# Q 予算編成にあたっての優先順位は

## A 全体のバランスの中で取り組みたい



池上 哲男 議員

**問** 「歴史街道」や「ふれあいの径」を建設する一方、国が障害者自立支援法や母子・父子家庭への支援を削減しようとしている時、町として障害者や母子(父子)家庭を支援してきた福祉金を半分に削った。また、昨年の予算委員会で「保育料の見直しを18年度に行う」と明言したが、それも見送った。町総合計画にも当初から「保育料負担の軽減」「介護を利用する人が安心して受けられる体制づくり」がうたわれている。この指針は国の動向にかかわらず、

責任を持って行うべき。これらのことを先送りしながら、計画当初にはなかった二つの道が建設されたが、利用は極めて少ない。この道は住民が切望したものか。予算編成にあたっての優先順位は。

**総務部長** 総合計画で掲げている福祉の目標は国の制度の動向によっては柔軟に対応したい。福祉関係の予算は着実に増えている。福祉・教育だけが町の政策とは思っておらず、全体のバランスの中で優先順位をつけて取り組んでいきたい。



3月に開通した歴史街道(木津)





下坊 辰雄議員

## Q 国保税の一律1万円の引き下げを

### A 現下では極めて困難

**問** 今日の社会情勢は、大変きびしい状況下であり、相次ぐ増税により、生活は大変。せめて国保税一律1万円の引き下げをすべきではないか。

**生活部長** 住民一人当たり1万円の引き下げは、世帯であれば4500万円、被保険者数であれば8千万円以上の財源が必要。現下の医療費の推移のなかでは、極めて困難であり、医療制度改革の中で、20年4月からの後期高齢者医療保険制度のスタートに合わせ、本年度中に現行の国保税の枠



合併浄化槽設置工事

組み、税率の根本的な見直しを行うことになっている。

**問** 国保税滞納者として資格証明者・短期保険者数は、

**生活部長** 資格証明書は42件・短期被保険者証は160件となっている。

**問** 合併浄化槽の維持管理体制が変わり、町が管理運営をするが、その後、浄化槽の設置は進んでいるのか。

**建設部長** 18年度から管理体制が変わり、組合員数は126人であり、元年から18年までの設置は147基である。



消防本部から出動する救急車

#### ひとくちメモ

##### 「三次救急」

一般病院で治療の出来ない重症救急患者に対応する救命救急センター等の医療施設のこと。

急が併設されないのなら単独で設置するべきである。

**生活部長** 県立病院を誘致するという市長の公約は把握していない。医療は重要であるが、現実を見据えて取り組まなければならない。三次救急は兵庫医科大学が対応している。

**問** 介護難民も出てきており悲惨な状況である。夜間の介護も受けられるよう24時間常勤の介護福祉士の派遣を。

**生活部長** 夜間介護の申込みをすれば町内三つの事業所が対応している。

**問** 町の歴史、風景等を詠んだ俳句を公募し、それに障害者・児が絵を描いてカルタを作成し、道の駅等で販売しては。

**生活部長** ご本人・団体に委ねていきたい。



福井 澄栄議員

**問** 国あげて道路、箱モノを優先しているためつげが国民にまわっており、医療難民が出てきている。奈良でも、たらいまわしにされた妊婦が流産している。川西市に県立病院誘致の市長の公約を聞いたが、三次救

## Q 県立病院（三次）を広域で誘致せよ

### A 兵庫医科大学で三次救急対応している



# こどもたちの声

## ダンス

猪名川小学校三年

高須 たかす

はるか

うんどう会でダンスをするよ。フープを使っておどるんだ。黄色に赤や白に青。いろいろな色があるんだよ。みんなでがんばったうんどう会のれんしゅう。V字バランス、なわとび、フラフープ回し。みんなとてもとってもたのしいよ。



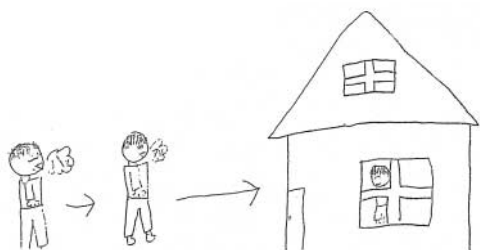
## 未確認飛行物体

大島小学校五年

中元 なかもと

航平 こうへい

家だって動かないとは限らない。家具の全てがそろった家が真夜中に少しずつ歩きだして歩いて、歩いて、またまた歩いて人が通れば、とまって、とまってそして、家も、物も、もっていない、さびしい男の人に、その家をプレゼントした。そして、その男の人は、しあわせにくらした。



## お知らせ

### あなたも議会・委員会を傍聴しませんか

議会では、身近な問題等を議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。(本会議20名、委員会10名まで)

### 議長交際費の閲覧

閲覧内容は、支払日・支払目的・金額などで、相手先については原則公開ですが、個人情報を含む部分は非公開となります。4月分以降を3カ月毎にまとめ、最終月の翌月末に閲覧できます。閲覧を希望される方は、議会事務局で閲覧受付簿に必要事項を記入していただければ閲覧できます。

### 定例会の日程(予定)

- ※12月定例会 12月11日～25日
  - ※3月定例会 20年2月25日～3月26日
- 議事の都合により変更することがあります。日程については、ホームページでもご覧いただけます。

(訂正) 第124号の3月定例会の日程に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。「19年」を「20年」に。

### 会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、役場議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬連絡所で閲覧できます。また、ホームページからも一部の会議録をご覧になれます。

●お問い合わせは、議会事務局へ  
(☎766-8710)

# 第15期 猪名川町議会議員



久保 宗一 くぼむねかず	安井 和広 やすいかずひろ	石井 洋二 いしひらふゆじ	合田 共行 ごうだともゆき	仁部 壽夫 にんべとしお
西谷 八郎治 にしたにはちろうじ	福井 昌司 ふくいまさし	福井 澄榮 ふくいすみえ	池上 哲男 いけがみてつお	尾川 悦子 おがわえつこ
中島 孝雄 なかじまたかお	下坊 辰雄 したぼうたつお	福田 長治 ふくだちやうじ	南 初男 みなみはつお	道上 善崇 みちうえよしたか
			新賀 保 しんがたもつ	

## 編集後記

秋も深まり、朝夕は寒さも感じられるようになりました。さて、町議会議員選挙を終え、16名の新たな議会構成が決まり、議会広報特別委員会では新人議員2名を含む5名でスタートしました。議会と住民を結ぶパイプとしての「議会だより」の重要性を認識し、全員で力を合わせ、より読みやすく親しみの持てる紙面づくりに努めてまいります。

これからもご愛読いただきますようお願いいたします。また、ご意見やご感想もお寄せください。



私たちが編集しています。



議会だよりは再生紙を使用し、地球環境にやさしい大豆油インキで印刷しています。